

スカパーJSATグループ 2012年度下半期番組審議会

(スカパーJSAT第20回、スカパー・エンターテイメント第13回、スカパー・ブロードキャスティング第19回、オプティキャスト第7回)

開催年月日：2012年12月5日(水)

開催場所：スカパー・カスタマーリレーションズ

出席者

(審議委員)

委員数：7名

出席委員数：6名

審議委員長：高畑 文雄

委員：逢坂 剛

委員：石井 苗子

委員：藤原 洋

委員：二宮 清純

委員：崔 洋一

(スカパーJSATグループ)

西山 茂樹：(スカパーJSAT(株) 代表取締役 執行役員会長)

高田 真治：(スカパーJSAT(株) 代表取締役 執行役員社長)

住友 裕郎：(スカパーJSAT(株) 取締役 執行役員専務)

川西 将文：(スカパーJSAT(株) 執行役員常務 マーケティング本部長)

田中 晃：(スカパーJSAT(株) 執行役員専務 放送事業本部長)

((株)スカパー・エンターテイメント 代表取締役社長)

山崎 隆：((株)スカパー・ブロードキャスティング 代表取締役社長)

石川 俊之：((株)オプティキャスト 代表取締役社長)

国武 慎也：(スカパーJSAT(株) 編成部長)

((株)スカパー・エンターテイメント 取締役)

稲垣 眞一：(スカパーJSAT(株) 編成部編成担主幹)

原口 誠：(スカパーJSAT(株) 編成部アシスタントマネージャー)

大月 融：((株)スカパー・ブロードキャスティング 制作部アシスタントマネージャー)

渡部 康弘：(スカパーJSAT(株) プロモーション部アシスタントマネージャー)

審議番組「ロンドンパラリンピック」について

◆放送コンセプト

- ・パラリンピックを福祉番組としてではなく、注目に値する一つのスポーツ中継・番組として、その競技の持つ魅力・面白さを伝える
- ・障がい者であるという事実を隠したり、見てみぬふりをする事無く、障がい者と正面から向き合う

- ・世界的には普及しているものの、日本国内ではまだ認知されていない障がい者スポーツを世に広めていくという使命感を持つ

◆放送概要

放送日：2012年8月30日～9月10日

放送チャンネル：BSスカパー！/スカチャン5

視聴方法：無料放送

番組内容：パラリンピックの模様を毎日録画中継で放送。陸上、水泳、車椅子テニス、車椅子バスケットボールなどの主要な種目や、日本人選手の出場種目を中心に放送します。

スカパー！！リブランディングについてのご報告

- ・各種媒体のリニューアル
- ・公式ホームページのリニューアル

スカパーJSATグループ 今後のコンテンツ展開について

- ・春（2月）10日間無料放送
- ・Jリーグ開幕
- ・プロ野球開幕

審議委員よりご意見

- ・今回のスカパー！での放送は大変意義深いことであったと思う
- ・製作上の困難さもあり、まだ、克服しなければならない問題も垣間見えたが、次回のパラリンピックでいかに有機的に繋げるかは今後のスカパー！の大きなテーマになるのではないだろうか。
- ・スタジオのセット、出演者の衣装も含め全体に検討。BB（ブルーバック）で大胆な合成をしたり、専門家を加える等の工夫はできるのではないか。
- ・「ゴールボール」中継への要望としては、ボールの中の鈴の音がどうしても聞きたかった。フィールドの選手たちの息づかいも含めて、現場の「音」をどう捉えるのが中継ものの勝負の分かれ目なのだから、見ている側にも、その音は聞かせて欲しい。